

平成18年度（平成18年4月～平成19年3月）
再資源化預託金等の預託・払渡等の実績

⇒詳細は『資金管理業務諮問委員会の報告 第19回（平成19年4月開催）「参考資料2」
第20回（平成19年6月14日開催）「資料3-1」「資料3-3」及び「資料3-4」』を
ご参照ください

平成18年度（平成18年4月1日から平成19年3月31日まで）における再資源化預託金等の預託・払渡の
実績は次のとおりです。

※件数・金額については四捨五入の関係で合計数値が合わない場合があります。

■平成18年度に預託された再資源化預託金等の金額

預託金の受入時期	金額	預託台数
新車購入時	622 億円	563 万台
継続検査時等	2,060 億円	2,077 万台
引取時	151 億円	206 万台
合計	2,833 億円	2,845 万台

再資源化等預託金	2,768 億円
情報管理預託金	65 億円

※継続検査時預託が前年度比大幅に減少（▲1029 万台）したことに加え、新車購入時預託・引取時
預託とも減少したため、合計の前年度比は▲922 億円、▲1106 万台となりました。

■平成18年度に支払った再資源化預託金等の金額

項目	支払先	内訳	金額	台数
払渡	自動車製造業者等 指定再資源化機関	シュレッダーダスト	199 億円	337 万台
		エアバッグ類	13 億円	70 万台
		フロン類	51 億円	245 万台
		合計	264 億円	—
	情報管理センター		7 億円	356 万台
輸出返還	自動車所有者		37 億円	38 万台
出えん	指定再資源化機関		4.1 億円	—
	情報管理センター		3.5 億円	—

※「自動車製造業者等・指定再資源化機関への払渡」は各内訳とも前年度比増加し、合計金額は前年度比
＋61 億円、「情報管理センターへの払渡」の金額は前年度比＋3 億円でした。

「輸出返還」は前年度比で台数が35万台増加し、金額では＋34 億円となりました。

「出えん」は前年度と同様に指定再資源化機関へ4.1 億円出えんした他、情報管理センターへ3.5 億円
出えんしたことから、前年度比＋3.5 億円となりました。

⇒ 平成18年度末（平成19年3月末）における再資源化預託金等の残高は
7,016 億円となりました。

内訳は次のとおりです。

再資源化等預託金	6,897 億円（前年度比＋2,461 億円）
情報管理預託金	118 億円（前年度比 ＋58 億円）